



### 冬部児童館で演奏会 体動かし音を楽しむ

冬部児童館（丹内勉館長、児童2人）の世代間交流会は8月2日、地域のお年寄りのほか、小屋瀬保育園の園児など約60人が参加し、にぎやかに開催されました。

岩手町の「音を楽しむ会」のメンバー4人が、トランペットなどの吹奏楽器を演奏。参加者全員で体を動かしながら童謡などを歌い交流を深めました。児童館に通う竹川蒼汰くん（3歳）は「『やまびこごっこ』の歌が楽しかった。大きいラッパ（チューバ）がかっこよかったです」と目を輝かせていました。

地域の皆さんと元気いっぱい唱歌う子どもたち



### くずまき観光地域づくり協議会 総会で活発な議論交わす

くずまき観光地域づくり協議会（会長、觸澤義美副町長）の総会は7月25日、関係者約30人が出席し、総合センターで行われました。

觸澤副町長は、「サイクルツーリズムを推進していく体制づくりをはじめ、各部会ごとに立場を超えたネットワークが生まれてきたことは大きな成果であり、くずまきの新たな魅力と考えています」とあいさつ。その後、くずまき型DMOを推進する各部会の取り組み状況やこれからの方向性について議論を交わしました。

※くずまき型DMOとは…観光を切り口にまちづくりを行う組織

くずまき観光地域づくり協議会の今後の活動を議論する出席者たち

### ワイン&ビールで乾杯 暑い夏に一時の夕涼み

まちなか活性化協議会(吉澤信光会長)は7月27日、JRバス葛巻駅構内で「くずまきワイン&生ビールまつり」を開催し、町内外から約1,200人が訪れ、会場は大勢の人でにぎわいました。

「県北バス葛巻線」の利用促進を図るため今回初めて九戸村から会場までの臨時便を運行。同村から18人が利用しました。

屋台に行列ができるほどの大盛況の中、来場者たちは橘和徳さん(36歳、江刈馬淵)らのステージを楽しみながら、飲み放題のワインと生ビールを心行くまで堪能していました。



ワインや生ビールを片手に笑顔で乾杯する来場者たち

私たちが  
担当しました

### 世代間交流会で体験 昔遊びを次の世代へ

くずまきかだる会（藤岡一雄代表）の夏休み世代間交流会は8月5日、総合センターホールで学童保育に通う30人の児童が参加し行われました。

くずまきかだる会の皆さんが講師となり、縄のないのほか、紙てっぽうやコマ回しなどの昔遊びを体験しました。子どもたちは、講師の周りに集まって説明を聞きながら真面目に取り組んでいました。鹿糠慎くん（葛巻小3年）は、「縄を編むのが楽しいです」と慎重に縄ない作業をしていました。



真剣なまなざしで縄ないに取り組む児童たち

### 新婚&定住&住宅補助 4世帯に補助金を交付

新婚ライフサポート金、定住奨励金、住宅取得補助金の交付式は8月8日、町長室で行われ4世帯に補助金が交付されました。

鈴木町長は「このような支援制度を町外に発信してもらい、多くの人を町に呼び込んでいただきたい」とあいさつ。新婚ライフサポート金の交付を受けた馬場大陸さん(23歳、五日市)は、「新婚の私たちにも支援をしてもらい大変ありがたいです」、妻の柚稀さん(24歳)は「とてもいい制度で、大切に使いたいと思います」と笑顔で話していました。



補助金の交付を受け鈴木町長のあいさつに耳を傾ける皆さん



元気な声で「火の用心」を呼び掛ける五日市保育園の園児

### 五日市保育園の園児ら 火の用心を呼び掛ける

8月2日、五日市保育園（畑中節代園長囑託員、園児19人）の園児や保護者らが地域を回り「火の用心」を呼び掛けました。

同園では幼年消防クラブの活動の一貫として、火の用心の呼び掛けが恒例行事。近所の人たちは子どもたちの頑張る姿に「かわいいなあ」と目を細めていました。

上野一毅くん（6歳）は「みんなで火の用心をやるのが楽しかった。またやりたいです」と笑顔で話し、楽しみながら防火意識を高めたようでした。